

令和3年度版

水害に関わる
防災授業資料

ワークシート集

(小学校低学年・中学年・高学年)

対象	タイトル
小学校低学年：テーマ①	雨について知ろう
小学校低学年：テーマ②	大雨がふったときに 気をつけること
小学校中学年：テーマ①	水害とたいさくに ついて知ろう
小学校中学年：テーマ②	自然と水害たいさく
小学校高学年：テーマ①	大雨が降ったときに 身を守る行動を知ろう
小学校高学年：テーマ②	自助と共助について

令和3年9月

国土交通省 近畿地方整備局
豊岡河川国道事務所

(資料提供・編集協力)
豊岡市

じ じょ きょう じょ

自助と共助について

____年 ____組 ____番 名前(_____)

1. 次のときあなたはどうしますか？

『あなたは日曜日の昼間、家族と一緒いっしょにいます。

台風が近づいて、大雨が降ふっています』

A: あなたと家族は避難ひなんせず家で過ごすことにしました

▶ 足腰あしこしの悪いお年寄りとしよが雨の中、歩いて避難ひなんしている

B: 豊岡市とよおかに「警戒レベル4 避難指示ひなんしじ」が発令され、避難場所も開いたため、あなたと家族は避難ひなんすることにしました

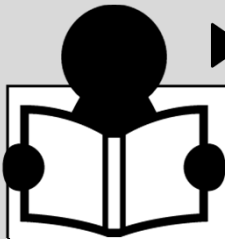
▶ おとなりの人は避難ひなんしていないようだ

問2. 今日の学習で、わかったこと・思ったこと

今日の宿題

さいがい
災害が起こる前

▶ ふだん
普段の生活の中で「助ける側」になれること



わたしたちができること ～助けられる側から助ける側へ～

国土交通省 近畿地方整備局
豊岡河川国道事務所

(資料提供・編集協力) 豊岡市

もし、大雨がずーっと降り続いていたら…



イラスト | 国土交通省都市局 都市計画課

すい がい
水 害

といひます

すい がい
水 害

ひ なん
早めの避難
が大事!!



平成16年(2004年)台風23号

とよおかし 豊岡市
たちのおおはし 立野大橋付近

写真 | 国土交通省 豊岡河川国道事務所



ひ なん
みなさんは避難できますか？

「自分の命は自分で守る」

じ じょ

自助



「みんなで助け合う」

きょう じょ

共助



今日は

じ じょ きょう じょ
“自助と共助”

について学習しましょう。

Q

次のとき、

あなたはどうしますか？

理由も考えましょう

あなたは日曜日の昼間、家族と^{いっしょ}一緒にいます。



台風が近づいて、大雨が降っています。



A

あなたと家族は避難せず家で
過ごすことにしました



すると...



あしこし
足腰の悪いおじいちゃんとおばあちゃんが雨の中、
歩いて避難している

時間がかかりそう...

B

とよ おか 豊岡市に「警戒レベル4 避難指示」が
けい かい ひ なん し じ
発令され、避難場所も開いたため、
ひ なん
あなたと家族は避難することになりました。



ひなん 避難場所の○△小学校を開設しました
かいせつ



川が近くにあるけど
だい じょう ぶ
大丈夫かな？

おとなりの人は
ひ なん
避難せず家にいるみたいだ



あしこし
足腰の悪いおじいちゃんとおばあちゃんが雨の中、歩いて避難している



助けたい
手伝いたい

声をかけたい



おとなりの人は
避難していないようだ



一人じゃムリかも

声かけづらいな



小学生のみみんなだけではむずか難しいこともある



ちいき
家族や地域の大人たちと協力すれば
できることもあると思います

さいがい 災害が**起きる前**

自分たちに
できることを考え
チャレンジしてみる



「**助ける側**」になれる

さいがい 災害が**起きているとき**

力が足りないかも



声かけづらいな



むずか
難しいかもしれない

今日のまとめ



ワークシートに今日の学習で
わかったことや思ったことを書きましょう

今日のふりかえり

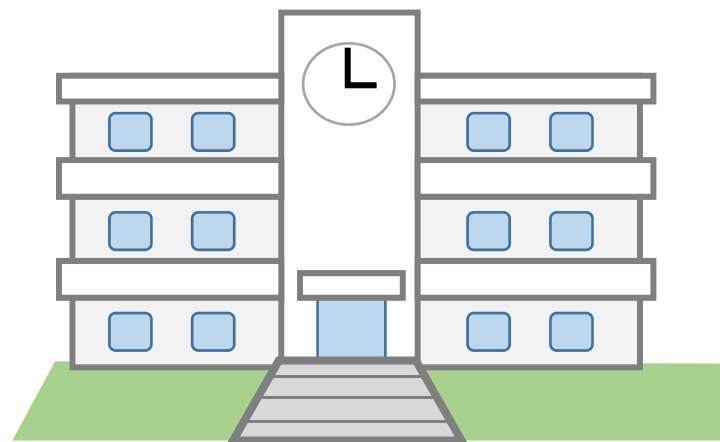
『自分の命は自分で守る』

じ じょ
自助

大 事 な こ と 1

さいが い
災害が起こる前に

安全な場所へ避難する



今日のふりかえり

大 事 な こ と 2

「みんなで助け合う」
きょう じょ

共助



まわりの大人と協力すれば

できることがあるかもしれない

さいがい
災害の前なら

できることがあるかもしれない

今日の宿題

ふ だん
普段から

さいがい
災害が起こる前

「助ける側」になれること
がないか考えてみましょう



ワークシートに書きましょう

学習したことを

がくしゅう

復習しておきましょう。

すい がい

水 害

から命を守るための本

①
大雨が降ったときに
身を守る行動“避難”に
ついて知ろう

②
わたしたちができること
～助けられる側から
助ける側へ～

年 組 名前

わたしたちができること
～助けられる側から助ける側へ～

お わ り

発展的な学習のための
参考資料

ひなんじょ
台風23号のときの避難所の様子



ひなんじょ
避難所には
どのような人が集まるでしょうか？



ひなんじょ
避難所にはいろいろな人たちが集まります



ひなんじょ
避難所での生活はふだんの生活とは大きくちがいます

知らない人と
距離が近い



お風呂にも
入れない

こま
困ることやがまんすることもたくさんでできます

ぶつかったらあぶない・・・



わたしたちにできること

他の人のことを考えることができる

気配りの心を持つ こと



わたしたちにできること

みんなが気持ちよく過ごせるよう、

助け合いの気持ちを持つ こと

ち いき
地域の人と話することができる良い機会です

ひ なん
避難訓練の様子



わたしたちにできること

ふだんから

地域の活動に参加

していきましょう



ひなんじょ
避難所では、集まった人々に水や食料を配ったり、
ルールを決めたりなど、
やらなければいけないことがたくさんあります。



大人だから、子どもだから、
だんせい じょせい
男性だから、女性だから・・・ではなく、
それぞれができることで
協力し合うことが大切です。

わたしたちにできることを考えてみましょう